

# 令和6年度第2回函館方面森警察署協議会議事概要

## 1 開催日時・場所

- ・ 令和6年9月12日（木）午後1時25分から午後3時00分までの間
- ・ 函館方面森警察署 会議室

## 2 出席者

- (1) 協議会委員 4名（定員6名）
- ・ 会長 蛭沢 彰 則
  - ・ 副会長 高橋 恵 子
  - ・ 委員 川村 昌 代
  - ・ 委員 根本 あけみ
- (2) 森警察署員 5名
- ・ 署長 嵯峨 康 成
  - ・ 副署長 富木 豪
  - ・ 地交課長 和泉 慎太郎
  - ・ 刑生課長 小澤 豪
  - ・ 警備課長 二本柳 恭 介
- (3) 函館方面公安委員会 1名  
公安委員長 齋藤 利 仁

## 3 公安委員長挨拶

## 4 協議会会長挨拶

## 5 警察署長挨拶

## 6 警察署長による警察活動の概況説明

署長から令和6年7月末の刑法犯認知・検挙状況、交通事故発生状況、警察相談受理状況等について説明があった。

## 7 協議事項

- (1) 令和6年度第1回森警察署協議会における要望・意見への対応結果

### 【前回協議会時における要望・意見】

- 管内の交通危険箇所と自転車のヘルメット装着促進について

委員から管内の危険箇所について、各エリアにおける沢山の要望・意見をいただいた。

自転車のヘルメット装着促進方策について、様々な視点からの要望・意見をいただいた。

### 【対応結果】 地域交通課長

地域交通課長から、委員から寄せられた交通危険箇所に対する要望・意見に対し

- ・ 樹木が生い茂り標識や見通しが悪い交差点について、道路管理者に申し入れを行った結果、草木が伐採され、視認性が向上した。
- ・ 市街地における速度超過が目立つ路線の交通取締要望について、取締を強化し一定の効果が得られた。

等の報告をした。

自転車のヘルメット装着促進に対する要望・意見に対し

- ・ 教育委員会や各学校等に対し、警察署による交通安全教室の開催と啓発チラシの配布等を依頼。
- ・ 自治体に対し、補助金制度導入を依頼する署長書簡を发出した。

等、要望・意見に対する施策等の報告を実施した。

(2) 諮問事項「ヒグマ対策」について

ア 地域交通課長が、管内で発生している「ヒグマ出没状況等」について説明を実施した。

イ 委員から管内におけるヒグマ発生状況や被害状況等についての意見をいただいた。

ウ 委員からの意見等

(ア) 警察やハンターの現場臨場時間について

クマの目撃通報に伴い、警察やハンター等の臨場時間の短縮を図り被害を最小限に抑えるよう期待。

(イ) 他の市町村での取組の導入について

定時になれば爆竹を鳴らす等の取組を実施している市町村もある様なので、この様な対策を我々も取り入れては如何か。

(ウ) 出没する可能性が高い場所を絞った対策について

出没情報が多い地区や、人身被害が懸念される場所に対してピンポイントでの対策（特に学校周辺等）を執ることも検討してみても如何か。

(エ) 装備品について

山に入る際には、ラジオを鳴らしたりクマ鈴を利用するのが効果的と言われているが、これ以外ではどのような装備品が効果的か。

(3) 地域交通課長総括

ヒグマ被害の特徴として、ヒグマの活動が活発になる時期に、山菜採り等をはじめとして人の方からヒグマの活動エリアに入り込み被害に遭う事が多い状況となっています。

我々森警察署としては、今後ヒグマの冬眠前に活動が活発化することを予想し、ハンターや自治体と警察の連携を密にして、ヒグマの出没時の対策訓練等も実施しているところでございます。

また、被害に遭わないための情報収集やゴミを出さないなどの措置、単独行動は避けるなどの基本事項を守ってもらい、遭遇した場合には、慌てずゆっくり後退しクマスプレーを活用するなどの措置を講じて欲しいのです。

いただいたご意見については、更なる検討を重ね自治体やハンター等と共有を行い連携を密にしていきたいと思っております。

8 柔道剣道納会試合観覧

森警察署道場において実施した夏季特別術科訓練柔剣道納会試合を観覧した。

9 次回諮問事項

次回の諮問事項は「刑事警察」に決定した。

10 次回開催予定

令和6年12月を予定